

## 令和5年学校応援団推進事業の実施報告

「学校応援団」とは学校における学習活動、安心・安全確保、環境整備などについてボランティアとして協力・支援を行う保護者・地域住民による活動組織をいいます。学校・家庭・地域が一体となって「共働」する地域協働学校としての活動です。

### ～主な活動内容～

- 1 学習活動への支援 読み聞かせ、学習支援、学校行事への参加など
- 2 安全・安心への支援 登下校の見守り、防犯パトロールなど
- 3 学校環境整備への支援 花壇の整備、除草作業など

### 目標と実績（令和5年度）

課題	課題解決の取組	目標	目標の達成度を測る指標	R4年度 数値	R5年度 目標値	R5年度 実績値	評価・分析
教職員の 時間外勤務の 是正	役割分担を明確にすることで、保護者や地域ボランティアによる校内整備等の更なる協力を得る。	学校・家庭・地域の役割分担の明確化により、地域との協働が進み、教員の業務負担が軽減する。	月45時間以上の時間外勤務を行う教員の割合	45%	40%	39%	学校・家庭・地域の役割分担の明確化を進めることができたことに加え、それぞれの連携の密にしたことにより、円滑な協働体制の構築が図られた。
学校支援 ボランティア の確保・育成	地域協働学校活動を推進する中で、学校支援の機会を場をさらに設けるとともに、情報を共有していく。	学校支援ボランティア人材を確保する。	学校支援ボランティアに参加する人数	2220人	2160	1887人	家庭・地域の在り方が多様化しており、活動に対する理解を得ることが不十分であった。 次年度に向けて、多様な参加の在り方を検討し、家庭・地域が参加しやすい仕組みの構築を図る。